## 16-4月改訂

# 組立・施工説明書 エコ内窓 プラマードU FIX窓 PUF-2 ,16-4 <sup>第 第 7</sup>



このたびは、YKKAP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。



## 上下枠を変更しました。

#### 注意

- 反り、変形等防止のため、直射日光に当てた状態で放置したり、高温にならないよう にしてください。
- 樹脂は割れたり、傷ついたりしやすいため、乱暴に扱わないでください。
- 樹脂をハンマー等で直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 保管・輸送の際は、直接荷重がかからないようご配慮ください。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液を使用し、有機溶剤のご使用は避けてください。

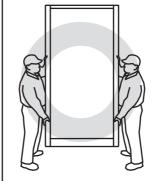
#### お願い

- 商品を正しく組立していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立については必ず本説明書に従ってください。
- 商品の取付の際は所定のねじを使用して適正なトルクで締め付けてください。 また、ねじを締めすぎると樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。 取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮させることができません。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。 調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。 誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。 作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

#### 障子の取扱いとお願い

たて框をしっかり支えて ください。





片側の框のみを持つと、重みで框が

片側を支点にして、たて框を 横にして、たて框片側のみを 持ち上げないでください。

持たないでください。

#### 注意

組立・取付時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、 締め付けトルクは以下を目安に設定してください。

アルミ枠・障子: 2.0~2.5N·m (20~25kgf·cm) 程度 樹脂枠: 1.0~1.5N·m (10~15kgf·cm) 程度

## 施工前に確認してください 本商品の障子最大重量は約55kgです。 取付面の木額縁が商品重量を支えられる事を確認してください。 支えられない場合、障子脱落の可能性があるため、木額縁を 木ねじや造作材などで補強してください。 【確認項目】 ②しっかり固定 ①木額縁に傷み(腐朽・ されていて、 割れ)がないこと グラグラしない ②木額縁が窓台にしっかり 固定されていること ①傷みがない 補強例 補強❶ 木ねじで木額縁を固定する (躯体にねじを効かせる) 補強2 造作材などで木額縁を 受ける

### 同梱一覧

番	号	1)	2	3	4		
姿	図		(3) MILLION	変更			
品	名	小トラスタッピンねじ2種 ( <b>φ</b> 4×35)	皿木ねじ (ø3.5×20)	トラス木ねじ (ø3.8×30)	化粧ねじ ( <i>φ</i> 4×8)		
品	番	BM-4035G	WF-3520	WT-3830	6K-10687		
使用	箇所	障子組立用	上枠・たて枠取付用	下枠取付用	はずれ止め用		

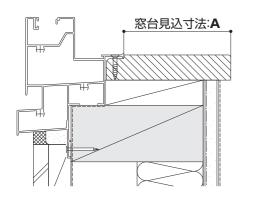
## ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿図	Tang Tang	Trans	(NECES)	
品番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

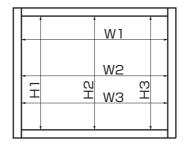
## 1. 開口部の確認

**2**~-ÿ

●窓台見込寸法Aは、最低53mm必要です。 これより小さい場合は、ふかし枠を 使用してください。



②W1~W3およびH1~H3の最低3ケ所を採寸し、 最小W、H寸法と相違がないか確認してください。

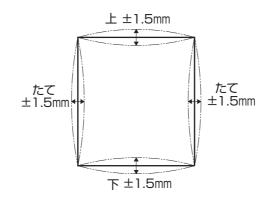


#### ポイント

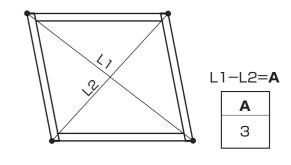
- 施工時にすき間がある場合は、シーリング材でふさいでください。
- 開口部のたわみ量が範囲を超えている場合は、枠との間にスペーサを 入れて調整してください。

その際、できたすき間は、シーリング材でふさいでください。

● 上下左右のたわみが図に示す範囲内であることを確認してください。



◆ 枠の対角差が3mm以内であることを 確認してください。



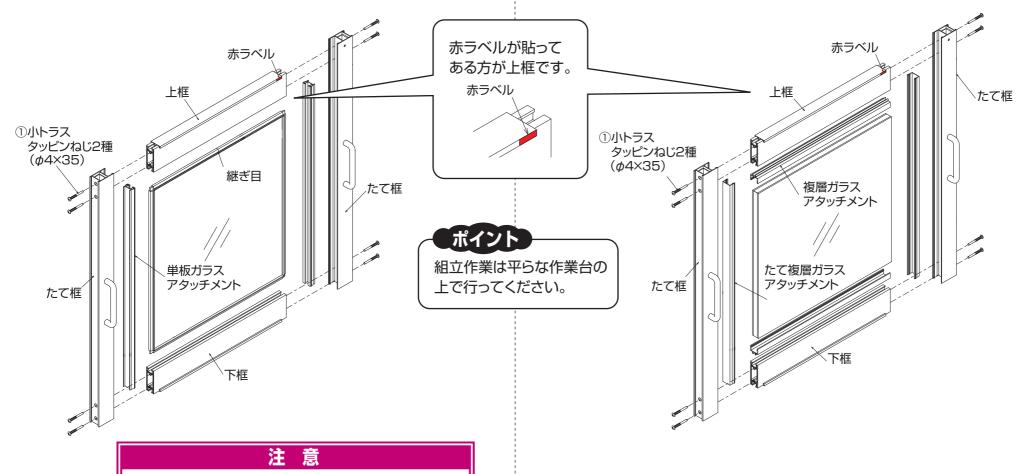
### 2. 障子の組立 完成品出荷の場合、本作業は不要です。

#### <単板ガラスタイプ>

- ●ガスケット(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
- ❷障子を組立てる時、上下框の端部がたて框のガラス開口まで 差込まれていることを確認してから、ねじ止めしてください。

#### <複層ガラスタイプ>

障子を組立てる時、上下框の端部がたて框のガラス開口まで 差込まれていることを確認してから、ねじ止めしてください。



ガスケットを巻く際は、以下の2点を守ってください。 守らないとガスケットの縮みの原因となる場合が あります。

- ●少し長め(1辺当り約3%程度)に余裕をとって巻く
- ●引っ張りながら巻かない

# 16-4 R改訂 組立・施工説明書 エコ内窓 プラマードU FIX窓 PUF-2

## 3. 枠の取付

#### 注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

## □たて枠の取付 開口の下端を基準に たて枠 たて枠の位置を決め たて枠 てねじ止めして ください。 たて枠 ②皿木ねじ $(\phi 3.5 \times 20)$

均等にする

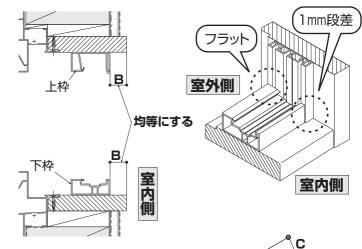
室内側

上・下枠を図のようにはめ込んで

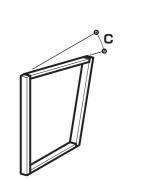
2上・下枠の取付

ねじ止めしてください。 上枠 ②皿木ねじ  $(\phi 3.5 \times 20)$ ③トラス木ねじ  $(\phi 3.8 \times 30)$ 

●たて枠と上・下枠の ●上・下枠の位置は窓枠 室内側からの寸法Bが つなぎ目は、室内側が 均等になるようにして 1mm室外側がフラット ください。 となるように取付けて ください。



◆ 枠のネジレは、C寸法が 2mm以下になるように してください。



#### 3確認

上・下枠とたて枠との繋ぎ目に すき間やずれがないか確認して ください。

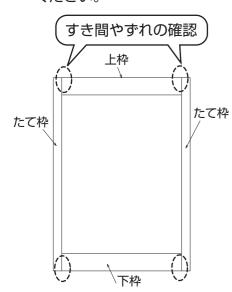
ポイント

たて枠の位置は

窓枠室内側から

の寸法Aが均等 になるようにして

ください。

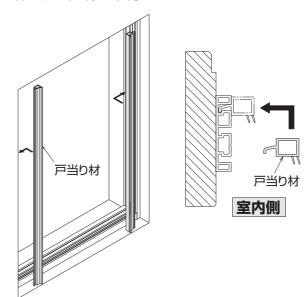


## 注 意

すき間やずれがある場合は、 開口部と枠の間にスペーサを 入れて調整してください。 その際できたすき間には、 **障子吊込み後**シーリング材 でふさいでください。 上枠 スペーサ 障子

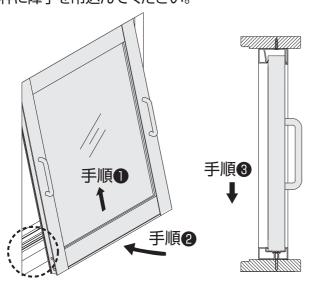
#### 4戸当り材の取付

枠に戸当り材を取付けてください。

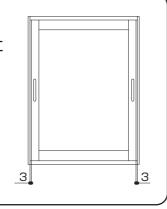


## お願い 樹脂面をハンマー等で直接 たたかないでください。 樹脂が割れるおそれがあり ます。 戸当たり材 当て木

## 4. 障子の吊込み



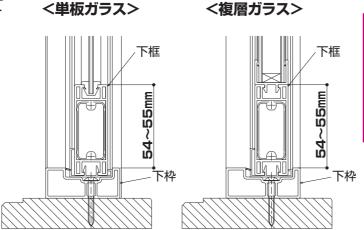
- 下框を室外側に押付ける ようにしながら、下枠の中に 障子をしっかり落し込んで ください。
- 左右のチリを合わせて ください。



## 4. 障子の吊込み(つづき)



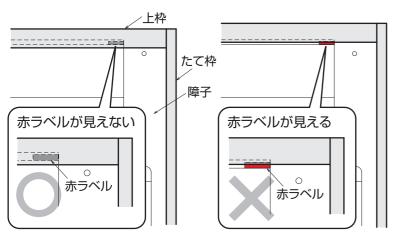
②障子が下枠に正しく納まっているか、下枠上端から下框上端までの寸法を測定し、 54~55mmであることを確認してください。



#### 注意

下枠上端から下框上端までの寸法が55mmを超える場合は、 障子が下枠に正しく納まっていません。 その場合は、**下枠上端から下框上端までの寸法が54~55mmになる** ように障子を下にしっかりと押込み、正しく納めてください。

③障子右上部に赤ラベルが見えないことを確認してください。





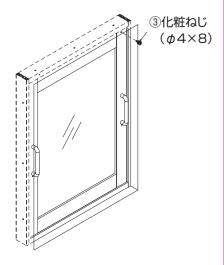


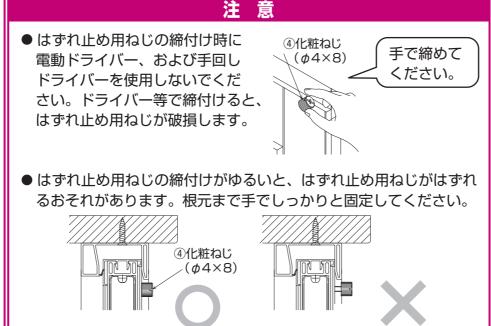
## 5. はずれ止めの取付

●障子にはずれ止め用ねじを取付けてください。









②上枠下端からはずれ止め用ねじ上端までの寸法が4.5mm以下であることを確認してく

ださい。

## 注 辛

חלל לאן

上枠下端からはずれ止め用ねじ上端 までの寸法が4.5mmを超える場合は、 障子が下枠よりも上に持ち上がり、

#### 障子脱落のおそれがあります。

その場合は、上枠下端からはずれ止め用ねじ上端までの寸法が4.5mm以下になるように開口部と上枠の間にスペーサを入れて調整してください。調整は「3.枠の取付3確認」を参照してください。

③障子が「障子の吊込み」の逆の手順ではずれないことを確認してください。

